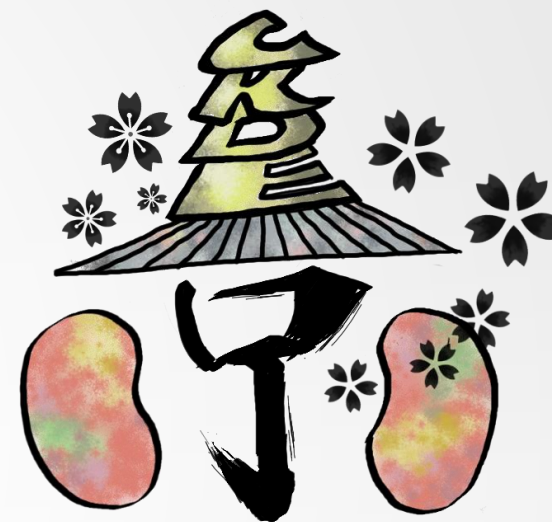


CKD教育における 看護師の役割・課題



京都第一赤十字病院 腎臓病療養指導士

藤井 佐紀



agenda

1. 当院のCKD教育入院の変遷
2. 当院のCKD教育入院の特徴と実際
3. 看護師としての役割・課題

京都第一赤十字病院

- 病床数 652床
- 標榜診療科 33診療科
- 高診療密度病院群
 - 救命救急センター・総合周産期母子医療センター・基幹災害医療センター
 - 地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院



腎センター



当院でのCKD教育入院の変遷

2012年 CKD教育入院開始

クリニカルパス（7日間入院）

個別指導

2015年 CKD教育入院見直し

近江八幡市立総合医療センター見学

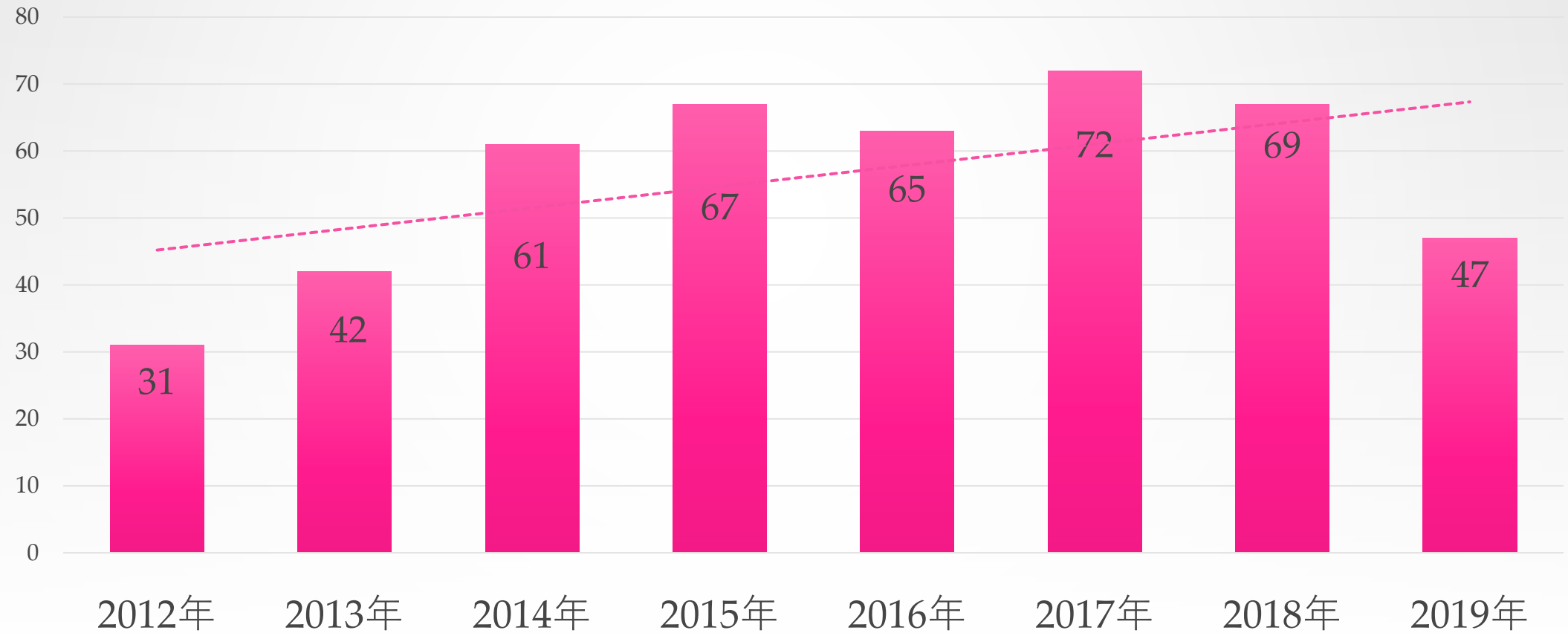
医師・コメディカルから構成されるCKDチーム医療メンバー結成

2016年 新CKD教育入院地域連携クリニック

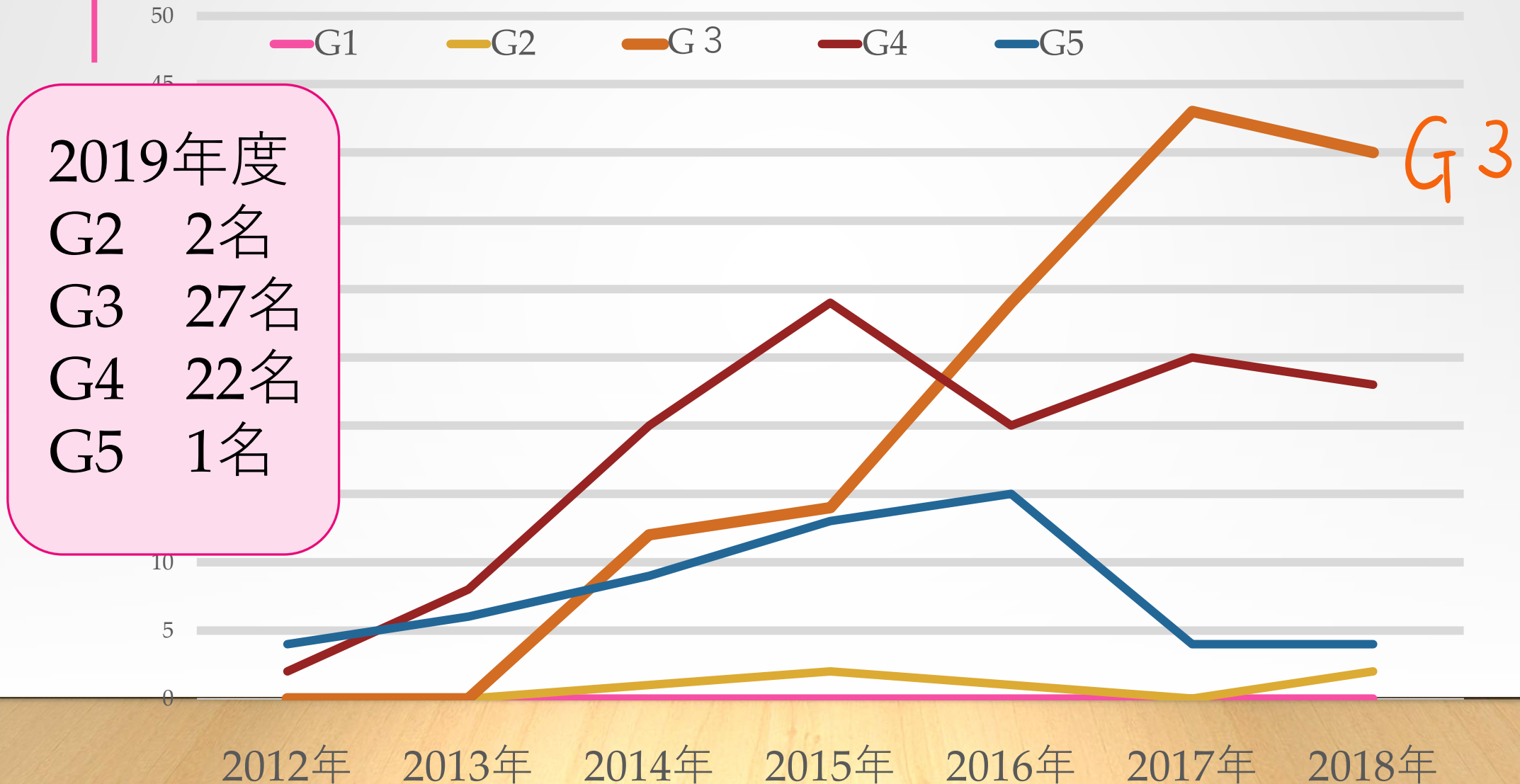
慢性腎臓病療養指導士資格取得 薬剤師2名・看護師1名

集団指導


CKD教育入院年間患者数の推移



CKD教育入院患者 ステージ別



CKD教育入院クリニカルパス（患者用パス）

日にち	木（入院日）	金	土	日	月	火	水（退院日）
入院目的	①腎機能悪化の要因を明らかにする②CKDと療養生活に関する知識を深める③心血管を早期に発見する						
目標	自己の生活背景に応じた生活習慣改善方法が見出せ、退院後も継続できる						
検査	レントゲン 心電図	採血 24時間血圧測定 心臓超音波	外泊		頸動脈腎動脈超音波		
医師		CKD講義					
看護師	塩分味覚テスト セルフモニタリング	日常生活上の注意点について			運動療法 腎代替え療法 グループディスカッション	透析室見学 腎代替え療法の実際 グループディスカッション	
薬剤師	持参薬確認					服薬指導	
栄養士				集団栄養指導 ↓ 個別栄養指導①	個別栄養指導②		

自身でおこなうこと

血圧・体重自己測定手技・畜尿・尿検査の方法の手技の獲得

退院後の生活改善目標宣言

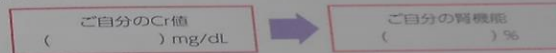
当院オリジナル CKD教育入院パンフレット



CKDの治療目標

- 透析療法が必要な末期腎不全の状態にならないようにする。
- 脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患にならないようにする。

- まずは、ご自分の今の腎臓の機能について知ってみましょう。
- 腎機能の指標となる血清クレアチニン (Cr) 値から、腎臓の機能がどれくらい残っているか、知ることができます。



- ご自分がCKDの危険因子を持っているかチェックしてみましょう。
- 当てはまるものには、をつけましょう。

<input type="checkbox"/>	高血圧である (130/80mmHg超) ご自分の血圧 () / () mmHg
<input type="checkbox"/>	尿たんぱくが「陽性」である (目標値: 0.3g/日以下) ご自分の検査値 () g/日 あるいは () g/g・Cr
<input type="checkbox"/>	貧血がある (ヘモグロビン値11g/dL以下は治療対象) ご自分のヘモグロビン (Hb) 値 () g/dL
<input type="checkbox"/>	血糖値が高い (HbA1c値7.0%以上) ご自分のHbA1c値 () %
<input type="checkbox"/>	LDL-コレステロール (LDL-C) 値が高い (LDL-C値120mg/dL以上*) ご自分のLDL-C値 () mg/dL <small>*冠動脈疾患がある場合は100mg/dL以上</small>
<input type="checkbox"/>	BMI値が25kg/m ² 以上である ご自分のBMI値 () kg/m ²
<input type="checkbox"/>	現在、タバコを吸っている 吸っている場合 () 本/日
<input type="checkbox"/>	尿酸値が高い (血清尿酸値7.0mg/dL超) ご自分の尿酸値 () mg/dL

園村 和宏 先生ご提供

当院のCKD教育入院の特徴

多職種との連携

① 疾患の理解

医師



② 生活習慣の是正

病棟・透析・外来看護師



③ 食事療法

管理栄養士



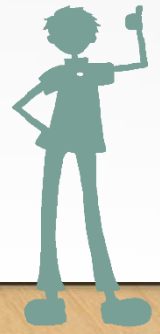
④ 薬物療法

薬剤師



⑤ 運動療法

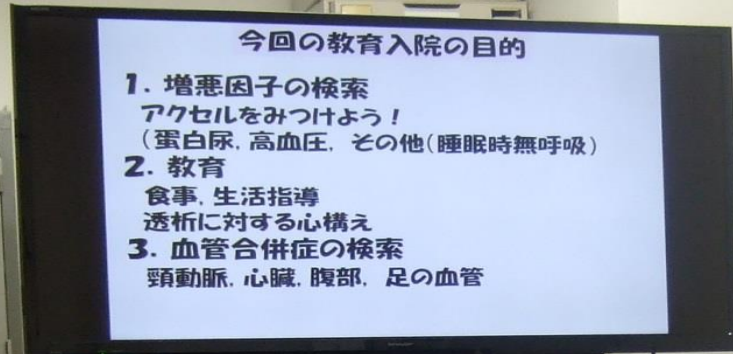
理学療法士



医師からの講義

今回の教育入院の目的

1. 増悪因子の検索
アクセルを見つけよう！
(蛋白尿, 高血圧, その他(睡眠時無呼吸))
2. 教育
食事, 生活指導
透析に対する心構え
3. 血管合併症の検索
頸動脈, 心臓, 腹部, 足の血管



看護師

病棟看護師

- ・ 日常生活習慣の振り返り、セルフケア、運動療法を説明
- ・ 医師、管理栄養士、薬剤師の指導後の理解状況の確認

透析看護師

- ・ 腎代替療法について
- ・ 透析見学

外来看護師

- ・ 「退院後の生活改善目標」に沿って評価



「<<退院後の生活習慣改善目標>>

CKD 教育入院

年 月 日 氏名()

①セルフモニタリング 出来そう / 頑張ってみたい / 難しそう…。

血圧・体重測定：+

セルフチェック：..

その他：..

②食事療法 出来そう / 頑張ってみたい / 難しそう…。

〔具体的な対策〕..

塩分制限：..

蛋白制限：..

カリウム制限：..

リンの制限：..

その他：..

③運動習慣 これまでの運動習慣：有 / 無。

〔運動内容〕..

④喫煙と飲酒習慣の改善

喫煙：習慣なし / 禁煙する

飲酒：習慣なし / 休肝日を作る

⑤内服管理 正しく内服できる。

時々飲み忘れ有り：対策、

[]

患者が退院後継続していけるために

→主治医と目標の共有

→患者と目標達成に向けた生活習慣の改善点・方法を考える

CKD教育入院における看護師の役割

- ・ **集団指導でも個別性を見出した介入が必要**

- ・ 生活背景、CKDステージ、既往疾患がバラバラ
- ・ 腎臓病と診断されて間もなく、自身の腎機能を知らない患者が多い
- ・ 糖尿病の食事療法など、長年管理されてきた既往疾患へのこだわり

- ・ **教育入院は疾患の理解と意識付け** ⇒ **退院後に継続できる事が重要**

患者個々のライフスタイルに沿って課題や目標をシンプルかつ明確に掲示し、患者自身が具体的にイメージできるように介入

現状

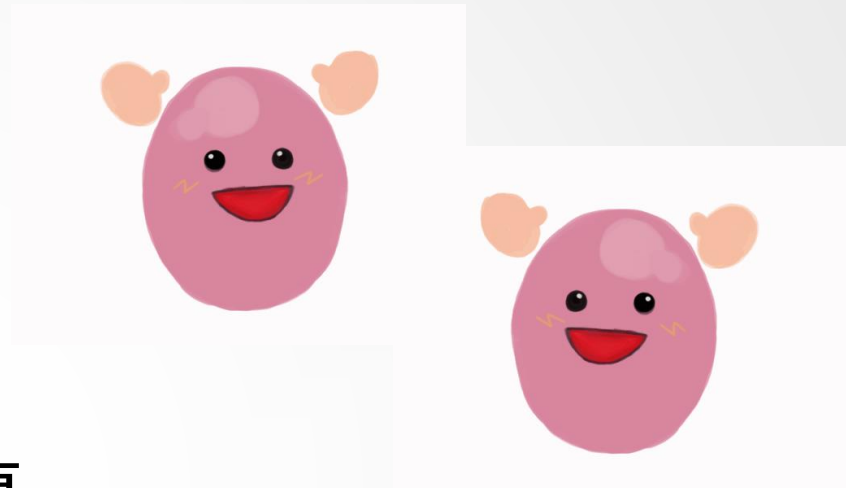
- ・ 外来看護師に一任
 - 教育入院の効果判定、フィードバックが出来ていない
- ・ 地域・他施設との連携の充実化

問題点や課題

- ・シフトの都合上、同じ看護師が1週間指導を担当する事が出来ない
- ・ほかの業務もあり、指導に携われる時間が十分にとれない
 - ⇒クリニカルパスを活用した記録の簡略化
- ・教育指導担当に携わるタイミング
 - ⇒糖尿病指導や日々の業務を経て、経験年数4年目以上から開始
- ・コロナ下で集団教育が出来ていない
 - ・・・患者同士の交流、ディスカッションが出来ない

今後の目標

- 腎臓病療養指導士の育成やスキルアップ
- ステージ別に沿った指導の充実化
- 患者教育の現場の声や指導方法の工夫等を共有



京都府腎臓病療養指導士会を通して、地域包括ケアシステムを充実化を図る

ご清聴ありがとうございました。

